

指定管理者評価シート(平成29年度)

施設名	児童発達支援センター	全体評価
施設設置目的(条例)	障害児の福祉の増進を図る(摂津市立児童発達支援センター条例)	
制度導入年月日	平成18年4月1日	
指定管理者名	社会福祉法人 摂津宥和会	
指定管理期間	平成26年4月1日 ~ 平成31年3月31日	
当年度・指定管理料(円)	102,479,329円	A
前年度・指定管理料(円)	103,599,648円	
担当部課	次世代育成部子育て支援課	

◆管理運営体制(各5点) ※(4)(7)のみ3点

(1)施設設置目的・基本方針		施設の設置目的に基づいた管理運営上の基本方針が確立されていたか。また、その方針を職員が理解し行動できていたか。			
指定管理者評価	4	指定管理者評価理由	市評価	4	市評価理由
市の障害児支援の中心的な役割を担い、職種を問わず職員全員が基本方針を理解し日々の業務を遂行している。		管理運営における基本方針が確立されており、また施設玄関に掲示することによって利用者への周知を図っている。また、職員は方針を理解し、業務に取り組んでいた。			
(2)職員の勤務実績、配置状況		職員の配置状況・勤務実績は適正であったか。また、明確な業務執行体制(責任者・担当者)のもと、運営上の課題を共有・検討する体制になっていたか。			
指定管理者評価	4	指定管理者評価理由	市評価	4	市評価理由
管理者他19名を配置している。月2回の施設連絡会により市の動向等を共有し、朝終礼時に職種を問わず全員で、連絡・報告を行っている。月1回定例会議を実施し課題を共有・検討した。		職員配置について、法令等の基準を満たしている。また、朝礼・終礼時に職員全員で報告・連絡を行うとともに、月に1回定例会議を実施することで、運営上の課題を共有・検討する体制が構築されている。			
(3)市との意思疎通		管理運営業務全般について、市との十分な連絡調整等が実施できていたか。			
指定管理者評価	4	指定管理者評価理由	市評価	4	市評価理由
毎月の実績報告等、業務全般について連絡・報告を行った。課題についても随時、報告・連絡・相談を行い、管理者が窓口となり連携に努めた。		課題が発生した際には、施設長又は施設長代理が窓口となり、市へ適宜報告している。また、電話やメールによる連絡だけでなく、定期的に市へ直接報告を行う等、連絡調整が取りやすい体制を構築している。			
(4)法令・協定書等の遵守		開館時間や平等利用、定期報告など、条例や協定書等に定められた基本事項を遵守できていたか。			
指定管理者評価	3	指定管理者評価理由	市評価	3	市評価理由
開館時間、平等利用、定期報告など、条例や協定書等に定められた基本事項を遵守して施設の管理運営に努めた。職員の処遇向上を図るため、クラス会議、全体会議等を実施し適正な施設運営を実施している。		条例や重要事項説明書等のとおり、開館しており、定期報告も適正になされていた。また、施設運営や施設管理についても、協定書を遵守の上、仕様書に沿った業務が行われていた。			
(5)個人情報保護		個人情報保護条例を遵守し、利用者の個人情報の適正な管理が実施されていたか。			
指定管理者評価	4	指定管理者評価理由	市評価	4	市評価理由
個人情報保護条例を遵守し、個人情報管理マニュアルに基づき、ロッカーやキャビネットを施錠し、電子データの持ち出しを禁止するなど徹底している。また、「個人情報の漏えい禁止・情報取扱の心得」を事務所に掲示するとともに、書類や物品の整理整頓に努め、個人情報の適正な管理を実施した。		個人情報保護条例を遵守し、個人情報の管理マニュアルが整備されている。また、鍵付きのロッカーやキャビネットを使用し、電子データの持ち出し禁止を徹底するとともに、書類や物品の整理整頓を行い、個人情報の適正な管理に努めている。			

(6) 非常時・緊急時等対応		マニュアル整備や、非常時・緊急時・災害時の関係機関との連絡体制の確立など、必要な手立てが講じられていたか。			
指定管理者評価	4	指定管理者評価理由	市評価	4	市評価理由
毎月の避難訓練、年2回の消防総合訓練及び年1回の警察と連携した防犯訓練を実施し、有事の際に適切な対応が出来るよう関係機関との連携体制を確立している。また、事故・ひやりはっと記録を作成し、事故の防止に努めた。		毎月の避難訓練において担当者を決め、災害時の対応を各職員が自ら考えて取り組んでいた。警察・消防とも連携し、組織的に利用者の安全確保に努めている。			
(7) 運営の安定性		収支計画書との大きな隔たりなく、業務の継続が可能な状態であったか。			
指定管理者評価	3	指定管理者評価理由	市評価	3	市評価理由
予算に基づいて業務を遂行し、年度当初に作成する事業計画と隔たりのない決算報告であり、業務の継続が可能である。		年度当初の事業計画と大きな隔たりのない決算報告となっており、業務の継続に支障をきたす収支にはなっていない。			
(8) 経費節減の取組み		経費節減の具体的な取組みを行い、その効果があったか。			
指定管理者評価	4	指定管理者評価理由	市評価	4	市評価理由
全職員が意識を持って経費削減に取り組んでいる。コピー機のリース期間満了に伴い、入れ替えを実施し、プリント料金1枚3.5円から1.0円に変更し節減に努めた。冷暖房の適切な温度設定に取り組んだ。		冷暖房の適切な温度設定等により光熱水費の削減に努めるとともに、コピー機リース業者の見直しを行う等、経費節減に努めた。			
◆サービスの質の維持・向上（各10点）					
(9) 職員の資質向上		職員研修など、職員の資質向上（利用者に対する職員の接客マナー含め）を図るための取組みが実施されていたか。			
指定管理者評価	10	指定管理者評価理由	市評価	8	市評価理由
利用者の直接処遇に関わる外部研修に積極的に参加し、個々の資質及び専門性の向上に努めた。研修後、報告を行い知識や技術を共有した。市、市教育委員会後援の事業に職員を講師として派遣した。		職員ごとの研修計画を立てた上で、職種や階層に応じた研修を行い、研修後は職場内で情報共有を行っている。			
(10) 利用者サービスの向上		利用者サービス向上のための取組みを実施できていたか。			
指定管理者評価	8	指定管理者評価理由	市評価	8	市評価理由
個別支援計画作成にあたっては、利用児・保護者のニーズにあった支援を行っている。支援計画は年2回の見直しを行い、保護者には随時の参観を呼びかけ、利用者のニーズを聞き、面談の場を設け常に利用者本位のサービスを提供できるようサービスの向上に取り組んでいる。また、保護者向けの母親教室を年5回開催し、子どもへの関わり方や個々の悩みの軽減に助力した。		電話や来所によるあらゆる相談に対応し、利用者のニーズの把握に努めた。また、保護者向け教室の開催等、利用者ニーズを踏まえたサービスの実施により、サービスの向上に努めた。			
(11) 情報収集（アンケート等）		利用者のニーズや満足度などを把握する取組みができていたか。			
指定管理者評価	8	指定管理者評価理由	市評価	8	市評価理由
個別面談・クラス面談等で、利用者のニーズや満足度を把握するとともに、進路指導において何度も面談を重ね、ニーズの把握に努めた。意見箱を常に設置している。給食についても、保護者試食会を実施した。		個別面談やクラス面談等に加え、サービス利用計画作成時やモニタリング実施時においてもニーズの把握や満足度等の把握を行った。			

(12) 情報発信・PR		当該施設の利用情報を、広報紙への掲載やチラシを作成するなど、適切な提供ができていたか。			
指定管理者評価	8	指定管理者評価理由	市評価	8	市評価理由
毎月、園だよりを発行し保護者や関係機関に情報を発信した。また、摂津市子育て支援ネットワーク推進会議等において施設内の季節の行事やイベントの情報を提供している。ホームページでは、事業計画・事業報告を掲載し、日々の取組みについてPRを行った。		毎月園だよりを発行し、ホームページに1日の活動内容や利用の目的を掲載し、情報の発信に努めていた。また季節の行事やイベント案内を施設内に掲示し、適切に情報提供を行っていた。			
(13) 要望・苦情対応		利用者からの要望や苦情に迅速に対応できる体制となっていたか。			
指定管理者評価	8	指定管理者評価理由	市評価	8	市評価理由
個別面談、クラス面談等、利用者が要望を伝えやすい環境を整備している。苦情対応については、施設長、施設長代理が解決責任者と担当者になるとともに、第三者委員を設置している。入園時の重要事項説明書で利用者に周知している。		利用者との面談の場を複数回設け、ニーズを把握するよう努めていた。苦情解決については、責任者として施設長を、担当者として施設長代理をそれぞれ置くとともに、第三者委員を設置している。また、入園児には、重要事項について説明を行っている。			
◆維持管理 ((14)は5点・(15)は3点)					
(14) 建物・設備の保守点検・修繕		利用者が安全快適に施設を利用できるよう、建物・設備の保守や修繕、清掃等が行われていたか。			
指定管理者評価	4	指定管理者評価理由	市評価	4	市評価理由
遊具の安全点検と補修を業者により実施した。フロア、マットクリーニングも毎年実施し、職員による毎日の清掃、週2回の大掃除等、利用者が快適に過ごせる環境整備に努めている。保守・修繕については常に確認し、不具合があれば迅速に対応している。		施設内は常に清掃され、利用者が快適に利用できる状態であった。遊具の点検を職員が行うだけでなく、年1回の専門業者による安全点検を実施し、利用者が安全に施設を利用できるよう努めていた。			
(15) 管理記録等の整備・保管		備品台帳をはじめ、各種業務に付随する点検記録や整備・修繕等の履歴などが適正に保管、整備されていたか。			
指定管理者評価	3	指定管理者評価理由	市評価	3	市評価理由
備品台帳や点検記録、修繕履歴等、各種業務毎にファイリングし適正に保管、整備している。		各種業務毎に書類をファイリングし、適切に整理整頓・保管されている。			
◆施設固有の項目 (各10点)					
(16) 専門職員の配置		福祉の専門知識を有した職員がどれだけ配置されているか。			
指定管理者評価	10	指定管理者評価理由	市評価	8	市評価理由
専門職員として理学療法士、作業療法士、言語聴覚士を配置している。またすべての職員が保育士、介護福祉士、介護支援専門員等の福祉系の資格を有し、療育支援体制を整えている。		全ての職員が専門的な福祉系の資格を有しており、療育支援体制が整備されていた。			
(17) 利用者数・稼働率向上の取組		利用者数増加・施設稼働率向上のための具体的な取組みが実施されていたか。			
指定管理者評価	8	指定管理者評価理由	市評価	8	市評価理由
保護者面談、相談支援事業によって利用者のニーズを把握し、登園日数の増加に努めた。また、日中一時支援事業も積極的に受け入れを行い、虐待・家庭の事情等稼働率では測れない緊急度の高いケースを市との連携のもと、セーフティーネットとして受け入れをしている。		相談支援事業によって利用者のニーズを把握することにより、児童発達支援事業における通園児の利用者数の増加につなげた。			

(18) 地域交流・社会参加		地域住民との交流を図る取り組みが実施されたか。 また、施設利用者の社会参加を図る取組みが実施されたか。			
指定管理者 評価	10	指定管理者評価理由	市 評価	8	市評価理由
法人の運営理念に「地域との共生」を掲げ、子育て支援ネットワーク推進会議へ積極参加し、親子ランドや五中校区すこやかネットGOの地域の行事へ利用者と共に積極的に参加している。 施設にて中学生の社会体験実習、行事を通じてボランティアサークルを受け入れ、地域との交流を図っている。			子育て支援ネットワーク推進会議等に参画するとともに、親子ランド等地域の行事に積極的に参加している。また、施設の会議室を開放し、子育てサークルや市内特別支援学級の担任教諭の会議・研修を実施した。		
(19) 福祉サービスの創意工夫		自発的・積極的な福祉サービスを取り入れるなど、独自色のある工夫がなされたか。			
指定管理者 評価	10	指定管理者評価理由	市 評価	8	市評価理由
発達や療育上に課題のある幼児及び学齢児を対象に、専門の療法士、臨床心理士等の多職種が多角的に観察・訓練を行い、日常生活に活かせるアドバイス等を保護者に行った。			在園児に対するサービスだけでなく、卒園児の就学先に担当者が出向き、就学先の学校・保護者からの相談に応じるなど、アフターケアにも努めた。		
(20) 民間事業所への指導		地域の障がい児支援の中核を担う施設として、市内の民間事業所へ適切な指導を行ったのか。			
指定管理者 評価	8	指定管理者評価理由	市 評価	8	市評価理由
市内における児童発達支援事業所の中核として、事業所連絡会を実施し、民間事業所と情報の共有、連携に努めた。保育所等訪問支援を実施し、民間事業所や関係機関にアドバイスを行い、全体的なレベルアップを図っている。また、相談支援事業所として、地域支援の中核を担っている。			事業所連絡会を年2回行い、民間事業所に対して適切な助言・アドバイスを行った。また、保育所等訪問支援を実施し、本市の中核的な療育施設として地域支援を行うことで、関係機関のレベルアップを図った。		